

令和3年度第5回新型コロナウイルス感染症対策本部調整会議

本部長指示事項及び市民へのメッセージ

当市のこれからの新型コロナウイルス感染症の対策についてお話しします。

先ほど話がありましたとおり、青森県では本日9時から新型コロナウイルス危機対策本部会議を開きました。その中で決められたことは、弘前地区のまん延防止等重点措置の期間を3月6日まで延長する。あわせて青森県の施設を3月6日まで休止することです。

そこで、当市といたしましても、公共施設については、先ほど説明のあったとおり3月6日まで休止を延長することをお願いします。

それから、ワクチン接種でございます。この上十三保健所管内で約1,200人の感染者の報告がありました。大変多くの感染者が確認されております。もちろん、当市でも発生しているわけですが、現在、十和田市立中央病院の病床使用率は50%、ちょうど半分になります。半分といえばだいぶ高い割合となりますので、どうか今後、できるだけ感染者を増やさないように、まずもってワクチン接種をしっかりと進めていただきたい。

12月14日から医療関係者、そして1月には高齢者施設の入所者のワクチン接種を実施しておりまして、おそらく今月末で終わるだろうと思っております。あわせてこの2月からは、65歳以上の市民の接種が始まることになります。こちらの方は、当初は8か月だったのですが、1か月短縮し、さらには2か月短縮し、今日の資料にあ

りますが、6か月に短縮して対応したいと思っております。このために、集団接種の会場も増やさなければなりません。それについては、今手配をしておりますので、できるだけ早い時期に終われるように進めていただきたい。そして、第1回目、2回目の初回接種時に優先接種にした職種の方がおります。追加接種においても、もちろん優先接種ということで今月から始めているわけですが、合わせて警察官に対しても優先接種とし、接種していただければありがたいと思っております。

なお、5歳から11歳でございますが、こちらは大人のワクチンと種類も違いますし、もちろん量も違います。十和田市においては3ヶ所の小児科の医療機関で対応するという事になっておりますので、ぜひ3月からでも始めてもらいたいということで調整しております。

学校の方でございますが、この上十三保健所管内でも当市でも保育園・小学生と子どもたちの感染も見られております。したがって、これは教育委員会の方でもこれまでどおりの対応を継続してください。

それから、今日の報告であった、新型コロナの影響を受けた業種に経済支援対策ということで、今回の3月議会に急遽提案することとなりました。金額は2億円ほどになると思いますが、こちらの方は、議会の先議、つまり初日に議決をいただくようにということで進めてまいりたいと思っております。できるだけ早めに支援をしたいという思いで初日に議決をお願いしたい。議決が終わりましたら直ちに執行できるように準備を進めてもらいたい。

それから、あと一つはPCR検査センターでございますが、当初、100人やる予定だったのですが、現在、青森県のPCR検査無料事業を実施していることもありまして、1日50人に制限されており、今月末までとなっております。それが終わったあと、青森県は継続するのか、今のところ分かりませんが、仮に青森県の無料検査がないとしても、当市のPCR検査センターは継続し、今のところ6月まで延長してやりたい。その方向で事業者と交渉をしてもらいたいと思っております。

そして、PCR検査キットの配布でございますが、ワクチンも打つことができない多くの、特に子ども達に感染が見られておりますので、そういうことを踏まえて市内の保育所だとか幼稚園、そして小学生にこの検査キットを渡したい。これは送料込みの検査は無料です。子どもたちやその家族にも配布し利用することで安心感をもってもらいたい。あわせて早期に感染者の方を見つけることで、感染拡大の防止につながることにまいります。

その他に、福祉施設の職員に配布する方向で進めるようにしてもらいたい。PCR検査キットは十分手配できると思いますので、数をしっかりと用意してできるだけ早めに執行するようにお願いします。

以上が主なことでございますが、まだまだこの状態が続くと思います。これからの感染防止対策も基本的な対策は従来と全く同じでございます。つまり、今日の参考資料にもありますとおり、不要不急の青森県外の移動を自粛していただければありがたい。全国どこの地域でも多く感染者が発生しておりますので、不要不急の外出を自粛するようにお願いしたい。それから、飲食店を利用する場合はでき

るだけ少人数にし、しかも食べるときはマスクを外しますが、それ以外の時はマスクを着けていただきたい。もちろん、3密の回避することなどを継続してやっていたければありがたい。市民に徹底していただき、しっかり守るようにしてもらいたいということです。

これ以上、できるだけ感染者を増やさないように関係部局の職員ももちろんでございますが、団体等を通じてこういったことを周知していただきたいと思っております。